

# GRIPS財務レポート2015

*GRIPS Financial Report 2015 -outline-*

財務マネジメント課

G R I P S

*Gateway to  
Global Leadership*

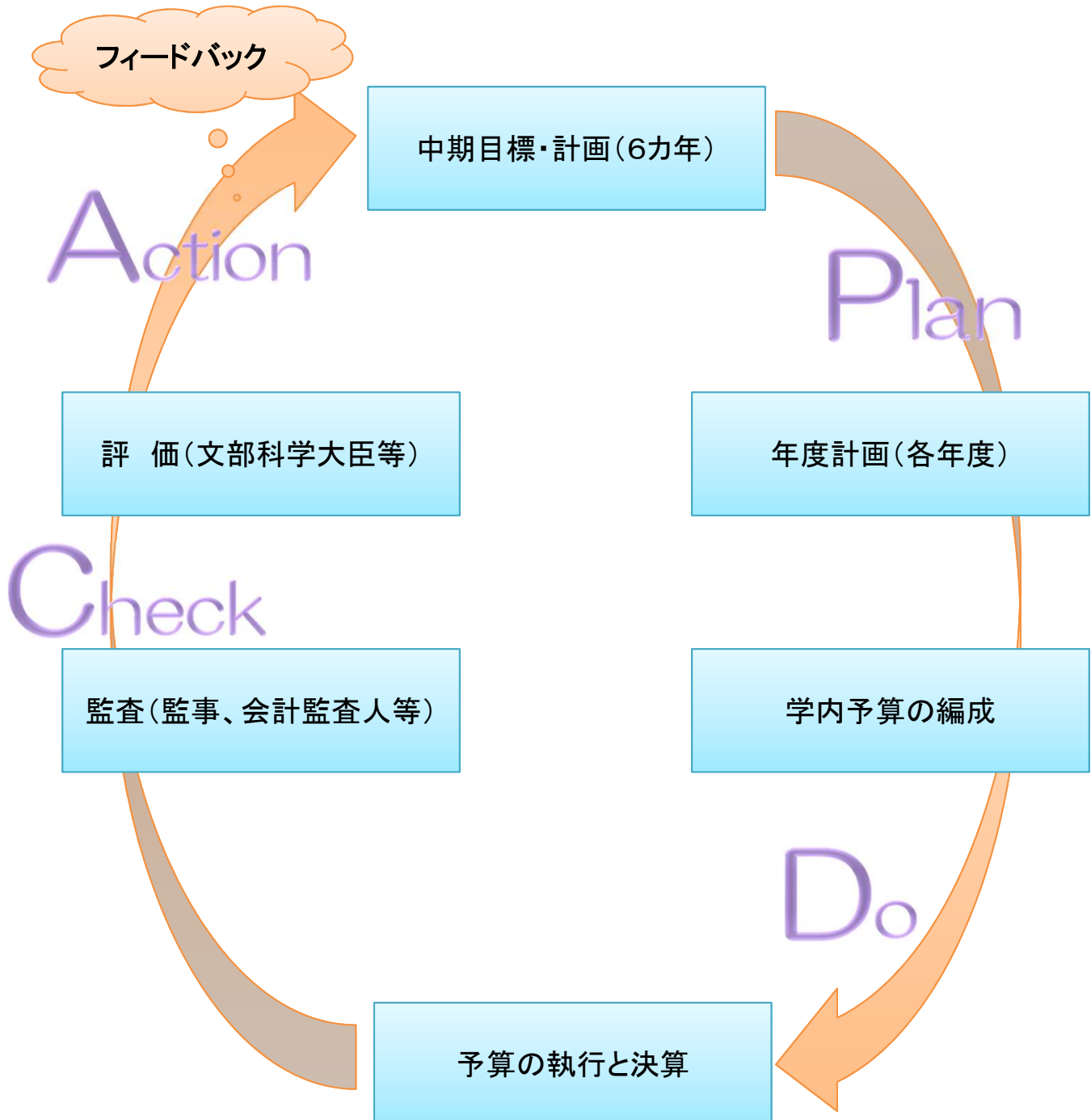


# 目次

1. 財務運営とPDCAサイクル	1
2. 平成26事業年度財務ハイライト	2
3. 財務諸表の要約	
・ 貸借対照表	4
・ 損益計算書	6
・ キャッシュ・フロー計算書	8
・ 国立大学法人等業務コスト計算書	9
・ 決算報告書	10
4. 経営に関する財務情報（財務指標を用いた分析）	12

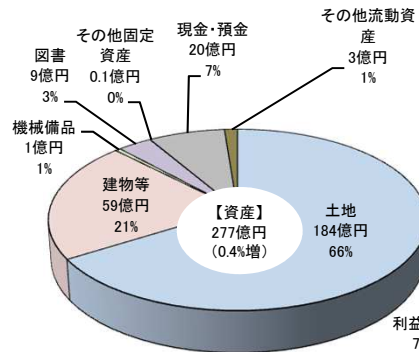
---

○財務運営において、確認・評価を受けながら、的確な予算の編成と執行を行うこととしています。

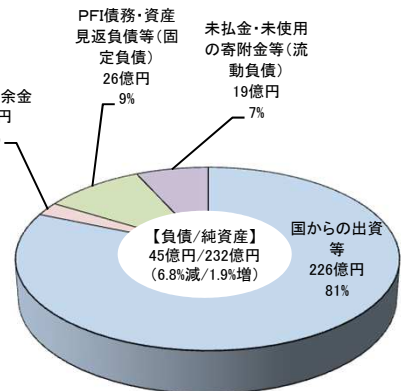


平成26年度末の土地や建物の保有、国からの出資や借入金などの財務状況  
～平成26事業年度 貸借対照表の概略・構成比率（H27. 3. 31現在）

- 平成26年度末の資産は、277億30百万円（対前年度比1億50百万円増）、負債は、45億17百万円（同3億27百万円減）、純資産は、232億13百万円（同4億27百万円増）。



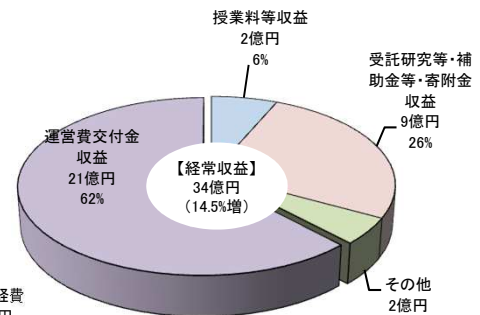
- 本学の業務を行うために必要な財産（資産）は、主に国から出資されたものなど（純資産）で約8割を占め、残り2割が国からの交付金、借入金及び寄附金等（負債）により取得したもので構成されています。



平成26年度の財務運営状況（入ったお金と使ったお金 ※）

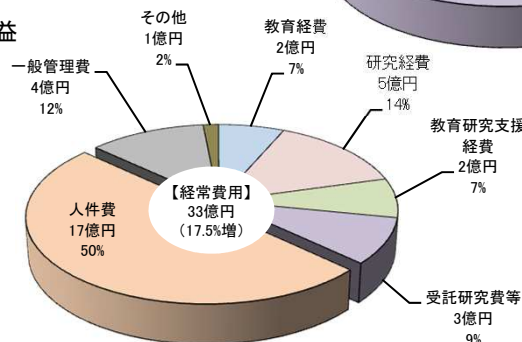
～平成26事業年度 経常収益・経常費用の概略・構成比率（H26. 4. 1～H27. 3. 31）

- 平成26年度における経常収益は、33億62百万円（対前年度比4億27百万円増）、経常費用は、33億36百万円（同4億98百万円増）。この差額に目的積立金取崩額等を加えた当期総利益は83百万円（同14百万円減）。



- 経常収益の構成は、運営費交付金収益が約62%、授業料等収益が6%を占めています。また、受託研究等・補助金等・寄附金収益は26%となっております。

- 経常費用の構成は、人件費で50%と約半分を占め、教育研究経費（教育経費・研究経費・教育研究支援経費）が約30%、一般管理費が約10%となっております。

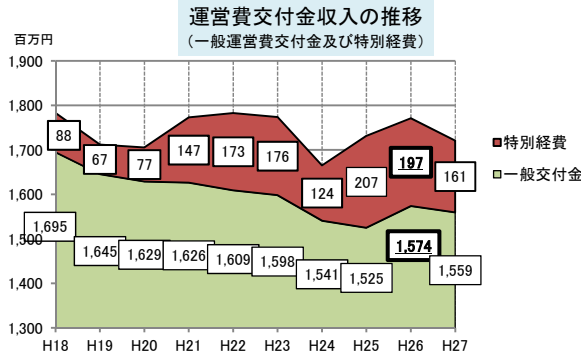


※ 国立大学法人では、運営費交付金、授業料等、受託研究等、補助金等、寄附金は、そのお金を受領しても直ちに収益としては計上されません。これらの資金は一旦負債計上し、その後、教育研究活動等の費用として使われ、法人の業務が進行することにより収益へ振り替えられます。これを収益化するといいます。受け入れた（負債計上した）資金の全てが当該年度に収益化されないことがあるため、各年度の「収入額」と「収益化額」とは、必ずしも一致しません。

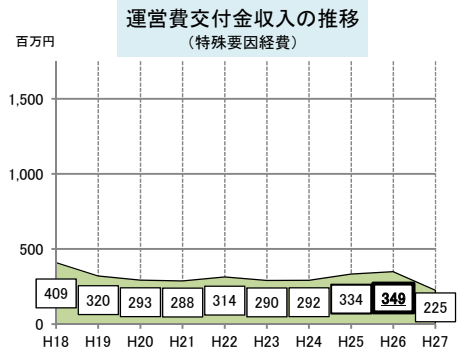
## 国からの主な財政投入

### 運営費交付金収入

- 平成26年度の交付額は、21億2千万円（運営収入の約87%）
- 効率化係数（対前年度▲1%減）により年平均約15百万円の減少。



※上図は、一般運営費交付金（基礎的な運営費交付金）及び特別経費（特別プロジェクト経費等）の年次推移を示しています。（H18～26は実績、H27は予算ベース）



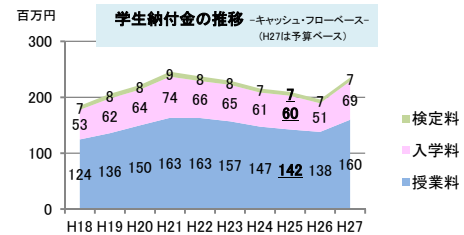
※上図は、運営費交付金のうち、特殊要因（退職手当、PFI維持管理費等）の年次推移を示しています。（H18～26は実績、H27は予算ベース）

## 学生納付金や減免制度

### 学生納付金収入

- 学生納付金は、右図のとおり毎年約2億円程度（運営収入の8%程度）

※学生納付金の額は「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」による「標準額」を踏まえ、一定の範囲内で各法人が、その額を決定することとなっています。（授業料（年額）535,800円）



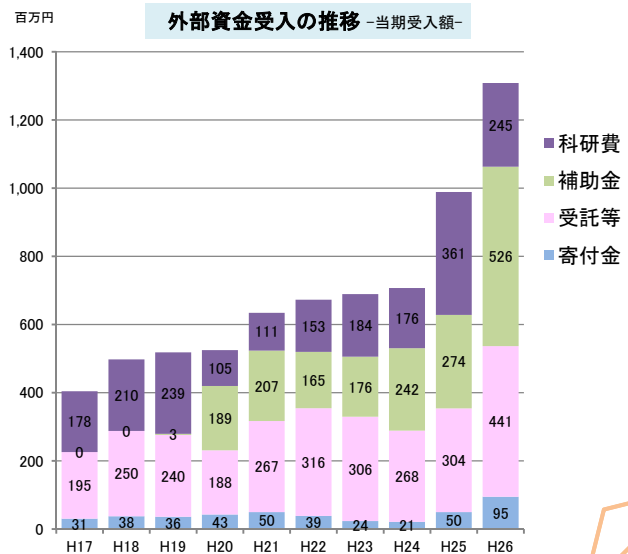
### 授業料減免制度

平成26年度の授業料免除の対象者は延べ77人、減免額は21百万円であり、授業料徴収対象額の9.4%に相当

## 外部資金受入

- 平成26年度における外部資金（科研費及び補助金を除く）の受入は5億4千万円（平成17年度比 237.7%）
- 科研費及び補助金を加えた受入額は、13億1千万円（平成17年度比 323.6%）

外部資金には、企業等のみなさまなどからの受託研究や寄附金、文部科学省を含む各省庁等からの受託事業などがあります。毎年、基礎的運営費交付金が減少していく中、教育・研究の活性化と経営の安定化のためには、このような資金がますます重要なものとなって考えています。



## 貸借対照表 (Balance Sheet)

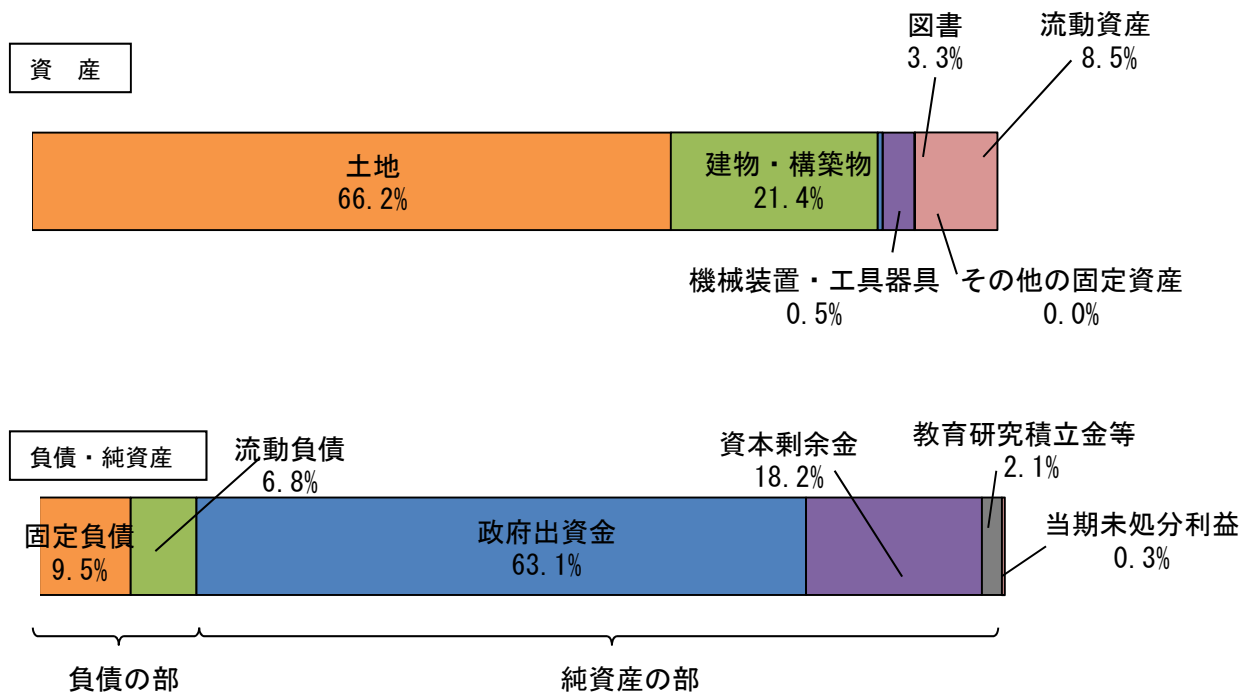
期末における資産、負債及び純資産の残高を示し、本学の財政状態を表すものです。負債の部と純資産の部は「資金の調達源泉」を、資産の部は「調達された資金の運用形態」を示しています。

資産の部・・・土地・建物などの固定資産が大半を占めています。

負債の部・・・返済資金を国から措置されるPFI債務が47%を、資産見返負債など国立大学法人特有の会計処理に起因する負債が33%を占めていますが、計画的な支払等を通じ安定した財務運営に努めています。

純資産の部・・・負債・純資産合計の84%を占めており、そのうち75%は政府出資金です。

### ■平成26年度 資産・負債・純資産の構成内訳



## ■ 貸借対照表

(単位：百万円)

勘定科目	平成25年度	平成26年度	増 減
資産の部	27,629	27,729	101
固定資産	25,648	25,360	▲ 288
土地	18,351	18,351	0
建物	6,097	5,859	▲ 238
構築物	96	81	▲ 15
機械装置	4	3	▲ 1
工具器具備品	141	140	▲ 1
図書	894	915	21
ソフトウェア	64	9	▲ 55
電話加入権	1	1	0
流動資産	1,981	2,370	389
現金及び預金	1,772	2,025	253
未収学生納付金収入	2	2	▲ 0
その他の未収金	205	338	133
その他の流動資産	1	4	3
負債の部	4,844	4,517	▲ 327
固定負債	3,239	2,628	▲ 611
資産見返負債	1,091	1,084	▲ 8
長期未払金	8	0	▲ 8
P F I 債務	2,139	1,545	▲ 594
流動負債	1,605	1,889	283
運営費交付金債務	135	141	6
寄附金債務	163	222	59
1年以内返済予定 P F I 債務	581	594	13
未払金	459	495	36
その他の流動負債	267	436	169
純資産の部	22,786	23,213	427
政府出資金	17,507	17,507	0
資本剰余金	4,618	5,050	431
利益剰余金	661	656	▲ 4
前中期目標期間繰越 積立金	148	148	0
教育研究積立金	416	426	10
当期末処分利益	97	83	▲ 14

減価償却による減

当期純利益が生じたこと等に伴う増

PFI事業契約に基づく債務の履行による減

国から受け入れた運営費交付金、学生から納付された授業料及び企業等から受け入れた寄附金は、受領時に収益ではなく債務として流動負債へ計上します。

これは、教育や研究など、交付額や受領額に見合う一定の事業を実施する責務を負っていることによります。これらの債務は、期間の経過や事業のための支出額等に伴い、収益化されます。

施設整備費補助金(PFI事業分)を受け入れたことによる増等

目的積立金を計上したことによる増

※ 単位未満を四捨五入して記載しているため、合計額などが合わない場合があります。

**損益計算書  
(Profit and Loss Statement)**

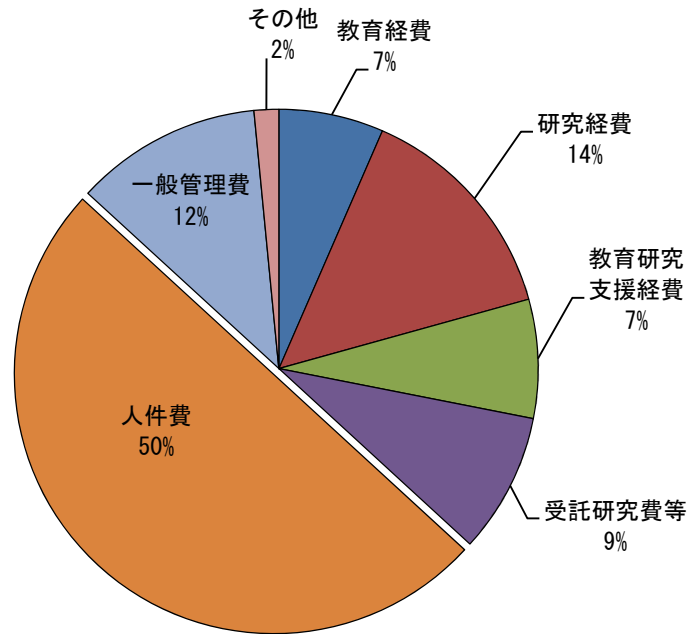
一会計期間に費用、収益がどれだけ発生したかを表すものです。

国立大学法人が教育・研究等の業務を実施することにより、どのような費用が生じ、その費用によりどのような収益が生じ、その結果、どのような利益あるいは損失が生じたかという状況を明らかにしています。

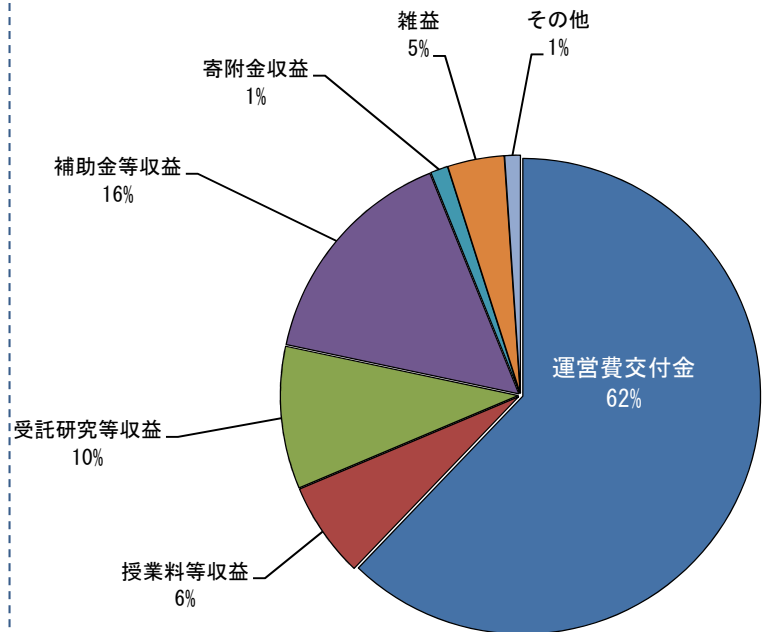
なお、研究者個人に交付された科学研究費補助金等は含まれていません。

■平成26年度 経常費用・経常収益の構成内訳

経常費用



経常収益



**収益と収入の違いとは？**

収益・費用…発生主義会計  
収入・支出…現金主義会計

収益であるが、収入でないもの  
(例) 利息等の未収収益

収入であるが、収益でないもの  
(例) 手付金等の前受収益

支出であるが、費用でないもの  
(例) 家賃等の前払費用

費用であるが、支出でないもの  
(例) 減価償却費



## ■ 損益計算書

(単位：百万円)

勘定科目	平成25年度	平成26年度	増 減	
経常費用	2,838	3,336	498	← 平成25年度に一括購入した学生用PC購入費の減 等
業務費	2,498	2,896	399	
教育経費	267	218	▲ 48	← 補助金の交付額等の増 等
研究経費	345	472	127	←
教育研究支援経費	243	247	4	
受託研究費等	182	159	▲ 23	← 研究等の進捗による費用の増 等
受託事業費等	98	132	34	←
人件費	1,363	1,668	305	← 給与改定臨時特例法の終了及び平成26年度人事院勧告実施に伴う増 等
一般管理費	275	388	113	←
財務費用	65	51	▲ 14	← 校舎建設10年目の大規模修繕を実施したことに伴う増(PFI費用) 等
経常収益	2,935	3,362	427	
運営費交付金収益	1,942	2,090	148	←
授業料等収益	227	218	▲ 9	← 給与改定臨時特例法の終了及び校舎建設10年目の大規模修繕を実施したことに伴う増(PFI費用) 等
受託研究等収益	192	161	▲ 31	
受託事業等収益	129	164	35	← 研究等の進捗による収益の増 等
補助金収益	259	524	265	←
寄附金収益	22	40	18	
資産見返負債戻入	30	35	5	← 補助金の増に伴う収益化額の増
財務収益	1	1	▲ 0	
雑益	134	129	▲ 5	
経常利益	97	26	▲ 71	
臨時損失	1	0	▲ 1	
臨時利益	1	0	▲ 1	
当期純利益	97	26	▲ 71	
目的積立金取崩額	-	57	57	← GRIPS奨学金の支給、個人研究室等増設のための目的積立金取崩しによる収益化額 等
当期総利益	97	83	▲ 14	

## キャッシュ・フロー計算書 (Cash Flow Statement)

一会計年度における資金（キャッシュ）の流れ（フロー）に着目し、一定の活動区分として表示した計算書です。「貸借対照表」や「損益計算書」からは読み取ることのできない、資金の流れや過不足を表すものです。

損益計算書が当期に発生した費用及び収益を表しているのに対し、費用及び収益とは無関係の借り入れや出資の追加なども含めて「現金の受け払い」の事実を認識・測定するものであり収入（プラス）、支出（マイナス：▲）という区分で表示されます。

## ■キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	平成25年度	平成26年度	増 減
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	481	437	▲ 44
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲ 802	▲ 1,002	▲ 199
人件費支出	▲ 1,477	▲ 1,719	▲ 242
その他の業務支出	▲ 240	▲ 260	▲ 19
運営費交付金収入	2,065	2,120	55
学生納付金収入	210	196	▲ 14
受託研究等収入・受託事業等収入	259	323	63
補助金等収入	270	528	259
寄附金収入	49	94	45
その他の業務収入	132	132	0
預り金収入	16	24	8
国庫納付金の支払額	0	0	0
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	478	257	▲ 221
有価証券固定資産及び無形固定資産の取得による支出	▲ 48	▲ 109	▲ 61
定期預金の払戻による収入	250	300	50
定期預金の預入による支出	▲ 300	▲ 600	▲ 300
施設費による収入	575	665	90
利息及び配当金の受取額	1	1	▲ 0
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	▲ 763	▲ 741	21
リース債務償還の支払額	▲ 123	▲ 101	21
P F I 債務償還の支払額	▲ 569	▲ 581	▲ 13
利息の支払額	▲ 72	▲ 58	14
<b>IV 資金にかかる換算差</b>	-	-	-
<b>V 資金増減額</b>	196	▲ 47	▲ 243
<b>VI 資金期首残高</b>	1,276	1,472	196
<b>VII 資金期末残高</b>	1,472	1,425	▲ 47

※ 単位未満を四捨五入して記載しているため、合計額などが合わない場合があります。

**国立大学法人等業務実施コスト計算書**  
(National University Corporation Business Operation Cost Statement)

本学の教育・研究等の業務運営に要した費用(コスト)のうち、とれだけが国民の税金で賄われているのかを「国立大学法人等業務実施コスト」として表すものです。  
この計算書は、民間企業にはなく、独立行政法人や国立大学法人特有のもので、  
なお、研究者個人に交付された科学研究費補助金等は含まれていません。

■ 国立大学法人等業務実施コスト計算書

(単位：百万円)

科 目	平成25年度	平成26年度	増 減
I 業務費用	2,191	2,675	484
(1) 損益計算書上の費用	2,839	3,336	497
業務費	2,498	2,896	399
一般管理費	275	388	113
財務費用	65	51	▲ 14
臨時損失	1	0	▲ 1
(2) (控除)自己収入等	▲ 648	▲ 661	▲ 13
授業料収益	▲ 160	▲ 160	0
入学金収益	▲ 60	▲ 51	8
検定料収益	▲ 7	▲ 7	0
受託研究等収益	▲ 192	▲ 161	31
受託事業等収益	▲ 129	▲ 164	▲ 35
寄附金収益	▲ 22	▲ 40	▲ 18
財務収益	▲ 1	▲ 1	0
雑益	▲ 74	▲ 74	0
資産見返運営費交付金戻入	▲ 2	▲ 2	0
資産見返寄附金戻入	▲ 1	▲ 1	0
臨時利益	▲ 0	▲ 0	0
II 損益外減価償却相当額	257	264	7
III 引当外賞与増加見込額	5	3	▲ 2
IV 引当外退職給与増加見込額	24	25	2
V 機会費用	141	88	▲ 52
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	-	-	-
政府出資の機会費用	141	88	▲ 52
VI (控除)国庫納付金	-	-	-
VII 国立大学法人等業務実施コスト	2,617	3,056	438

損益計算書上の費用相当額から自己収入による収益を差し引きしたものを表しています。

国民からの税金を財源としない収益を表しています。

収益の上がらない資産の減価償却費等の相当額を表しています。

支払い財源が運営費交付金である賞与引当金の増加見積相当額(前年度との差額を計上)を表しています。

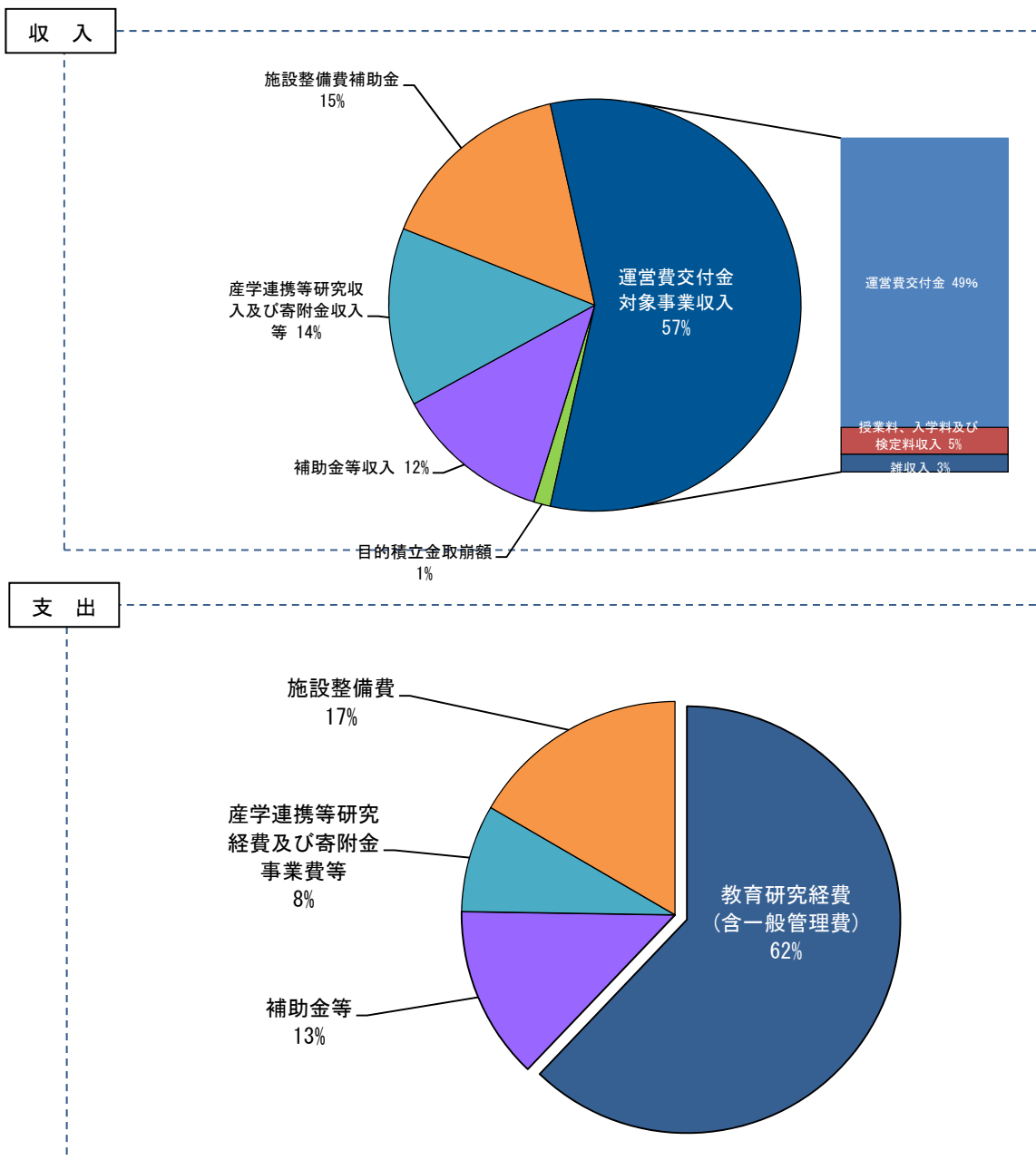
支払い財源が運営費交付金である退職手当引当金の増加見積相当額(前年度との差額を計上)を表しています。

※ 単位未満を四捨五入して記載しているため、合計額などが合わない場合があります。

**決算報告書**  
(Earnings Statement)

この報告書は、国における会計認識の基準(現金主義+出納整理期)に準じて作成することとされており、国立大学法人の運営状況の見込みとその実績を表すものです。  
具体的には、年度計画における予算額(文部科学省から示される運営費交付金算定上の予算額等を基に算定したもの)と実際に執行した決算額を対比しています。  
なお、研究者個人に交付された科学研究費補助金等は含まれていません。

■平成26年度 収入決算額及び支出決算額の内訳



## ■ 決算報告書

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	増 減	
〔収入〕				
運営費交付金	2,122	2,120	▲ 2	
施設整備費補助金	665	665	-	
補助金等収入	-	526	526	← 国からの補助金事業の獲得による増
自己収入	364	327	▲ 38	
授業料、入学料及び検定料収入	213	197	▲ 16	
雑収入	152	130	▲ 22	← 受託研究等の獲得に努めたことによる増
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	345	601	256	← 目的積立金を取り崩さなかったことによる減
目的積立金取崩額	221	57	▲ 164	
計	3,718	4,296	578	
〔支出〕				
業務費				
教育研究費	2,707	2,489	▲ 218	← 教育研究費の節減による減
施設整備費	665	665	-	
補助金等	-	526	526	← 国からの補助金事業の獲得による増
産学連携等研究経費及び寄附金事業等	345	326	▲ 19	← 研究等の進捗による収益化額の減
計	3,718	4,006	288	

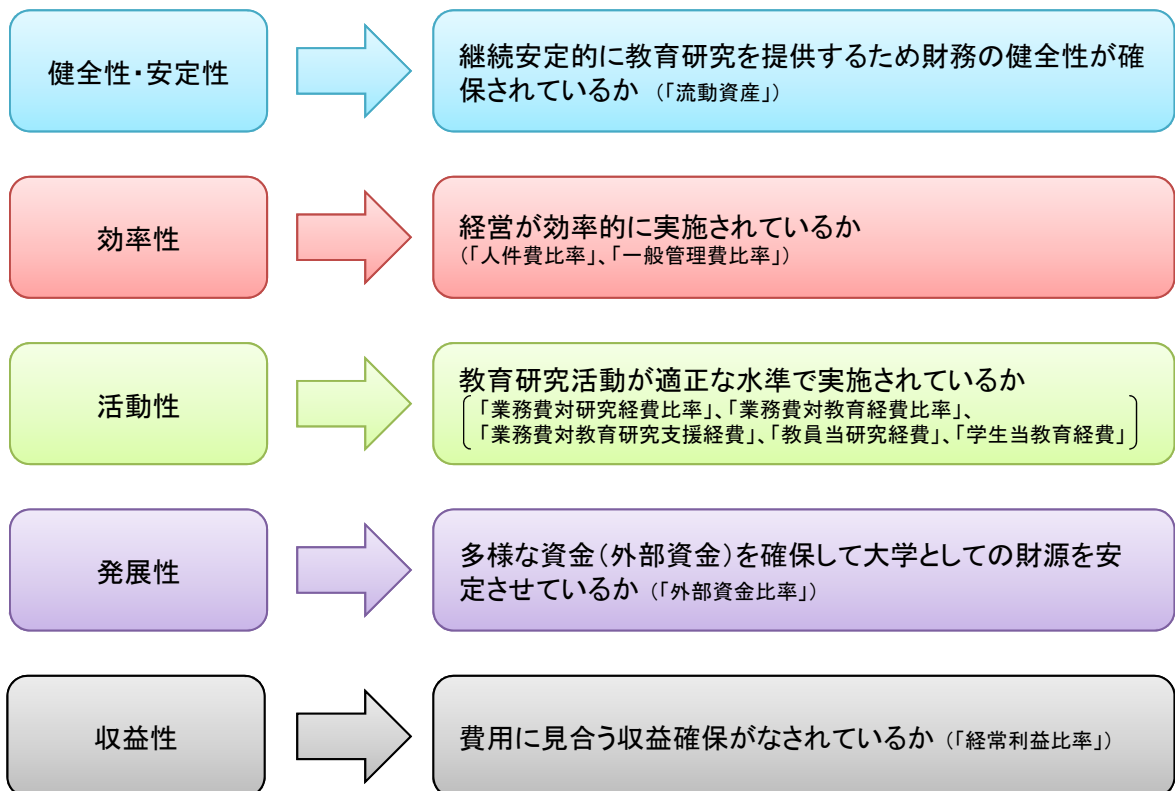
※ 単位未満を四捨五入して記載しているため、合計額などが合わない場合があります。

## ■財務指標を用いた分析

### 財務分析





国立大学法人を取り巻く利害関係者が、当該国立大学法人に対する意思決定に必要な情報を得る目的のため、財務諸表等のデータを用いて数値的な指標を作成し、国立大学法人の経営内容等を評価、測定する方法です。

財務分析に用いられる財務指標を大別すると以下となります。



## H20～26年度財務指標

財務指標	年 度						
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
1. 流動比率 (流動資産÷流動負債)	187.6%	115.0%	92.9%	107.5%	116.8%	123.5%	125.5%
2. 人件費比率 (人件費÷業務費)	61.2%	58.7%	59.9%	58.1%	58.4%	54.6%	57.6%
3. 一般管理費比率 (一般管理費÷業務費)	15.6%	17.8%	12.4%	14.4%	12.9%	11.0%	13.4%
4. 業務費対研究経費比率 (研究経費÷業務費)	13.7%	11.7%	9.2%	10.8%	11.2%	13.8%	16.3%
5. 教員当研究経費 (研究経費÷教員実員)	3,875 千円	3,619 千円	3,124 千円	3,128 千円	3,460 千円	4,314 千円	5,617 千円
6. 業務費対教育経費比率 (教育経費÷業務費)	8.2%	11.0%	10.7%	10.9%	11.5%	10.7%	7.5%
7. 学生当教育経費 (教育経費÷学生実員)	537 千円	705 千円	645 千円	583 千円	663 千円	645 千円	519 千円
8. 業務費対教育研究支援経費比率 (教育研究支援経費÷業務費)	10.0%	9.0%	9.1%	10.2%	10.3%	9.7%	8.5%
9. 外部資金比率 (受託研究等収益+受託事業等収益+寄附金収益) ÷ 経常収益	7.9%	10.1%	12.4%	11.2%	9.0%	11.7%	10.9%
10. 経常利益比率 (経常利益÷経常収益)	6.0%	1.6%	2.3%	7.4%	4.0%	3.3%	0.8%

- (凡例)
-  前年度より良好 (前年度よりポイントが増加しており、かつ財務指標においてその数値の増加が望ましいもの。)
  -  前年度より良好 (前年度よりポイントが減少しており、かつ財務指標においてその数値の減少が望ましいもの。)
  -  前年度より悪化 (前年度よりポイントが増加しており、かつ財務指標においてその数値の増加が望ましくないもの。)
  -  前年度より悪化 (前年度よりポイントが減少しており、かつ財務指標においてその数値の減少が望ましくないもの。)

〔お問い合わせ先〕 大学運営局 財務マネジメント課  
総務・予算担当  
TEL 03-6439-6024  
FAX 03-6439-6030  
URL <http://www.grips.ac.jp>



*Gateway to  
Global Leadership*